

子どもからのスポーツ・運動への取り組み方

《プログラムの作り方》

NPO法人 みんなのスポーツ協会

副代表理事 好光栄智

運動好きにするために

- 子どもの体力が低下しています。小学校では、トレーニング的な運動をさせて、直接的に体力を向上させることを狙うものではありません。
- 子どもが生涯にわたって運動に親しみ、運動の主体者となることで、結果として、体力が向上することを狙っています。
- 小学校での体育の学習では運動との『よい出会い』を子どもに数多く体験させ、運動好きの子どもにし
- 一生を通じて続けさせる基礎を培うことが、小学校の体育の使命といえます。
- 子どもは、体育に大きな期待をもっています。
- ① 群れて遊びたい。 ② チャレンジしたい。 ③ 上手になりたい。 ④ たくさん身体を動かしたい。
- 『運動との素晴らしい出会い』……『運動が楽しい』
- 『喜び』 ① できる喜び。 ② わかる喜び。 ③ 分かち合う喜び。
- 運動に自信を持たせることが大切。自己肯定が出来れば、学習でも芸術でも得意分野を見付けられる。

高校野球ベンチ入りメンバーの生まれ月 (18名)

• 生まれ月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
• 大坂桐蔭	5	3	2	2	1	1	3	0	0	0	1	0
• 光星学院	4	4	1	1	1	2	4	0	1	0	0	0

10・9名

4名

3・5名

1・0名

考 察 ?

運動会 徒競走(1年生50メートル)

• 生まれ月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
• 1・2位男子	0	1	4	4	1	1	2	0	2	3	0	1
•		5名			6名			4名			4名	
• 1・2位女子	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
•		2名			0名			0名			2名	
•	男子43名(64%)			女子24名(36%)			1レース6名		男女混合			

全国学力テストランキング

・小学生携帯電話スマートフォン所持率ランキング

都道府県	学力順位	正答率(%)	携ス順位	
秋田県	1	71.8	47	36.2%
福井県	2	70.5	33	
石川県	3	69.1	41	
富山県	4	68.8	32	
青森県	5	67.8	44	
三重県	43	63.3	15	
滋賀県	44	63.0	17	
大阪府	45	62.9	3	61.4%
和歌山県	46	62.9	12	
沖縄県	47	61.6	11	

大阪の子ども	生活保護・要保護児童生徒率	全国1位	全国平均2倍
	就学援助受給児童生徒率	全国1位	全国平均2倍弱
	一人当たりの学校教育費	小学校43位	中学校46位
	教員一人当たりの児童生徒数	小学校40位	中学校40位
	1学級当たりの児童生徒数	小学校41位	中学校41位